

平成24年度 杉森中学校 第7回学校運営協議会 会議録

日時 平成 24 年度 11 月 14 日(水)17 時 00 分～18 時 15 分

会場 杉森中学校 会議室

出席者

《協議会委員》 石田 壽文
高崎 彰
大川 洋
伴野 博美
安藤 雄太
由井 営太郎
松本 美智子

大橋 亮介(校長)



《高円寺中学校》
副校長 皆川 武人

《杉森中学校事務局》

田邊 克宣(副校長)
シュティーベ`リング` 育子(教務主任)
松尾 宏(生活指導主任)
金子 敏治(進路指導主任)
長谷川 祐子(嘱託事務)



会 長 合唱コンでは「1年生があそこまでできるのか…」というほどのできばえでした。講評をいただいた先生からもお話しがあったように、全体の鑑賞態度も大変に素晴らしかったですね。来年もレベルアップしてほしいと思います。

司 会 では、学校からの報告をお願いします。

副校長 本日校長は「税に関する作文コンクール」の授賞式(3 B 深澤 陽さん授賞)参列のため遅れてまいります。

合唱コンも終わり来週の期末試験にむけて、がんばっています。

表彰関係についてご報告します。

男子バスケ部が区で2位になりました。

女子卓球が1年生女子2位。1名が3位になりました。都大会進出です。

赤羽さんが英語のスピーチをしました。

連合文化祭で表彰されました。子ども盆踊りで表彰されました。

文化部・スポーツクラブ共によく取り組んでくれています。日々の教員によってほめるべき所、しかるべき所のメリハリをつけて指導しているからではないでしょうか。

教務主任 11月、3年生三者面談がありました。12月になると成績処理が入ってきます。12月3日に3年生の評定締め切りとなっています。その評定をもとに4日に進路会議を行います。6日から全学年の三者面談があります。12月1日は土曜日ですが、杉森祭があります。部活動を中心に小学生に楽しんで過ごしてもらえよう、実行委員が頑張ってくれています。



- 生活指導 12月9日にある駅伝に向けて練習をしています。希望者で参加します。試験一週間前ですが、頑張ってもらいたいと思います。
- 進路指導 11月になって3年生も進路を決め始めてきました。期末に向けての取り組みと進路を面談で話しました。12月に3年生全体に面接練習があります。
- 1年生は食育の授業で、食品会社が来て牛乳からバターを作りました。
- 2年生は給食の献立作りに取り組んでいます。いい作品は給食の献立に取り入れてもらい、実際に給食室で作ってもらえます。
- 副校長 教育ビジョンを配りました。修学旅行(26年度の現1年生)の旅行業者3社を検討委員会で検討した結果、128名の規模を民泊受け入れが可能とのことで、日本旅行に決定いたしました。
- A委員 秋川荘の次年度募集、2ヶ月前の申し込みで、食事は出ないが利用できるのと事です。ESCでも使えそうですが。ケータリングを入れてもらえるということです。
- 司 会 教務で学校評価の動きはどうなっていますか。
- 教務主任 12月の初めに配る予定です。21日までに提出して冬休みに集計します。
- 司 会 皆川副校長、何かありますか。
- 皆川副校長 高円寺中では服務監査があります。出退勤、USBの取り扱いについて。
- 新宿警察少年から薬物を含む青少年の話がありました。杉並区内の薬物事犯はゼロ。新宿・中野・杉並を中心として薬物・タバコの事犯は減っているものの、家出が多くなっている。歌舞伎町では中学女子の家出が増えているということです。ホストクラブで寝泊りする子どももいるようです。新宿に近いので注意が必要です。
- A委員 CS会長会があったようですが、行政としてとりまとめた情報があれば、いただけますか。
- 皆川副校長 わかりました。



司 会 何か杉並区から聞いていることはありますか。
皆川副校長 小中一貫についての質問がありました。
B 委員 高円寺・杉四との連携は？
皆川副校長 高円寺中と杉四は小中一貫の取り組みとして職場体験などを高円寺中で行ったり、小学校→中学校・中学校→小学校という授業を取り入れています。
A 委員 カリキュラムのすり合わせが必要ですね。
司 会 前回のこの会議の感想はいかがですか？
皆川副校長 隣同士の学校ですが、高円寺中は商店街にある伝統的な中学校、杉森中は住宅地にある伝統的な中学校ですね。

司 会 阿佐ヶ谷にはないよさが、高円寺にはありますね。
C 委員 高円寺のよい所は、商店街が近くにあることですね。
高円寺では、連合体をつくろう、高円寺全体としてアピールしようと北と南にある商店が頑張っています。



司 会 広報から何かありますか。
A 委員 レスキュー隊の子どもたちのインタビューをしたいので、スケジュールを合わせたいのですが、いつごろがいいでしょう。
校 長 12月の17日あたりの週でどうですか。
司 会 教育課程編成のすりあわせについて話し合いたいと思います。
原案は特になのですが、何かお考えはありますか。

校 長 先ほど、表彰式からもどってまいりました。
道徳の曜日について検討してみようと思っています。次年度は月曜日がつぶれてしまう日程なので、月曜日に道徳をもってくると時数がたりなくなってしまうです。

D委員 道徳教育に不熱心なところは月曜の一時間目に道徳を持っていきがちです。道徳に熱心な学校は、クラス担任が全員出席できるということで、特に日時を決めずにやっています。TT も始まっています。

教材研究不足では授業ができません。毎週の同じ資料を使っていて、教材を作り変えていないのでは?そのままではうまく蓄積していきません。

TT にすることによって、主担当が変わるので授業の技術が伝達されていきます。担任の都合で道徳が別の授業に振替えられなくなります。

道徳副読本を用いているところが多い。杉森の一年生は「キラリ道徳」ですね。道徳の授業が毎週のように組み込まれています。

道徳の授業が嫌いな理由の一位は「資料がおもしろくないないし、答えがわかっている」第二位は「同じような授業で、資料を読まされる」それらをふまえて、年間授業を考えてみるといいのでは。

生命尊重が書かれていても回数が少なかったり、校長の経営方針と道徳教育とがかけはなれてしまいます。

校 長 行事などもありますので、変則的な日程でやることや TT を導入しての道徳授業は難しいと思います。

E委員 「生きる力の育成」「言語活動の充実」ということが新しい教育ビジョンに掲げられていますね。先生のほうから投げかけていただければ、学校司書も配置していただけたことですし、図書室で色々な資料の提供もできます。

ぜひ図書室を活用していただきたい。



D委員

道徳授業には、事前・事後指導が大切です。全体計画が羅列のようになっていきますね。道徳授業だけが浮いてしまっている感じです。考えていかなくてはなりません。

教務主任

言語活動の充実はドイツにいた頃から、自分の作品をもって「ここがいい」ということをアピールさせて発表させていました。

形容詞を増やすこと、人権に関わる言葉、ポスター指導、言語の背景について考えさせることが大切です。中三までには他人の意見を取り入れながら、自分の意見を言えるようになってほしいと思います。

【これ以降、人事についての報告等のため非公開】

